

国際ロータリー第 2640 地区

ロータリークラブへ入会しませんか  
今 地域のロータリークラブは  
新しい会員を求めています

こども達に

地域の明日に

地球の未来に



# 国際ロータリー

ロータリーは、事業と専門職務および地域社会のリーダー約120万人が集まる国際的組織です。ロータリー・クラブの会員は、ロータリアンと呼ばれ、人道的奉仕を行いながら、すべての職務における高い倫理基準を奨励し、世界の親善と平和の確立に寄与しています。

クラブは、特定の政治や宗教にかかわらず、すべての文化、人種、信条に開かれた団体です。

「超我の奉仕」というロータリーの標語に象徴されるように、ロータリーの主な目的は地域社会や職場、および世界での奉仕にあります。ロータリー・クラブは危機下の児童擁護、貧困および飢餓救済、環境汚染、識字率向上といった現代の最も深刻な問題の数々に取り組む地域社会奉仕プロジェクトを計画・実施しています。さらに、青少年プログラムを支援し推進するほか、学生、教員、その他の社会人のための教育の機会や国際交流プログラムなども提供しています。



青少年交換の学生たち

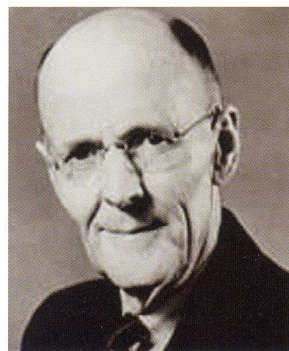
Photo by Monika Lozinska-Lee / Rotary Images.

# ロータリーの歴史

世界初の奉仕クラブ、米国イリノイ州のシカゴロータリー・クラブは、1905年2月23日、ポール・ハリスによって結成されました。ハリスは、少年期に過ごした小さな町で感じたのと同じ友愛の精神を、専門職業人の集まるクラブで再現したいと望んだのでした。「ロータリー」という名前は、会員の仕事をもちまわりで会合を開いていたことに由来しています。

ロータリーの評判はあっという間に広がり、その後10年間に、サンフランシスコとニューヨークをはじめ、カナダのウィニペグにもクラブが結成されました。1921年までに6大陸にロータリー・クラブが結成され、その1年後、この組織は「国際ロータリー」と名づけられました。

ロータリーが発展するにつれ、その使命も、クラブ会員の職業や社交の関心の枠を超えて広がっていきました。ロータリアンは、共同で資金を援助したり、才能を投じるなどして、恵まれない地域社会を助けました。こうした理念に対するロータリーの献身をもっとも良く表しているのが、「超我の奉仕」という標語です。1925年までに、ロータリー・クラブの数は200に達し、会員数は20,000人を上回っていました。



ロータリーの創始者  
ポール・ハリス

## 「四つのテスト」

1932年、ロータリアンのハーバート J. テイラーが「四つのテスト」を作り、その11年後、ロータリーはこれを倫理規範として採用しました。

言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

21世紀が近づく頃、ロータリーは社会の変わり行くニーズに応え、環境破壊、識字率の向上、飢餓、危機下の子供たちといった緊要な課題に取り組む奉仕活動を懸命に行っていました。1989年、ロータリーは、クラブへの女性の入会を認めることを票決し、現在、145,000人以上の女性会員が世界中で活躍しています。ベルリンの崩壊とソビエト連邦の解体後、中欧と東欧では、ロータリー・クラブの再結成や、新たなクラブの結成の動きが見られました。ロシアで初のロータリー・クラブが1990年に加盟し、その後数年間にロータリーは急成長を遂げました。

ポール・ハリスとその仲間がクラブを初めて創立してから1世紀以上経った今でも、志を同じくするクラブが200を超える国や地域に、32,000以上存在し、会員数が120万人に達しています。そして、ロータリアンは、自分たちの組織に対する誇りを引き継いでいます。

日本のロータリー・クラブは、1920(大正9)年に創立された東京ロータリー・クラブで世界で855番目のクラブとして国際ロータリーに加盟が認められました。

日本のロータリーは、第二次世界大戦の波に洗われて、1940年に国際ロータリーから脱退しましたが、戦後1949年再び復帰加盟し、今日に至っています。その後、日本におけるロータリーは目覚ましく拡大発展し、国際社会・地域社会への貢献も素晴らしいものがあり、国際ロータリーにおける日本の地位は不動のものになっています。現在日本全体でのクラブ数は2,327、会員数は98,883人(2007年11月現在)となっています。



ポリオワクチンの接種を待つ母子

Photo by Alyce Henson / Rotary Images.

# ロータリー・クラブへの入会

ロータリー・クラブの会員は「ロータリアン」と呼ばれています。すべてのロータリー・クラブは、国際ロータリーに加盟しています。ロータリアンとなるには、ロータリー・クラブの会員から誘われ、推薦してもらう必要があります。

ロータリー・クラブ会員となる資格があるのは、職業上または地域社会で良い世評を受けている善良な成人とされています。以下の資格基準のいずれかを満たす人が会員の候補者となります。

- 一般に認められた有益な事業および専門職務において、裁量の権限のある管理職の地位にある者。
- 事業所の裁量権のない会社員、公務員、教職員、またロータリー財団 学友、並びに一般市民でも社会奉仕活動に携わっているもの。
- 地域社会のリーダーとしての役目を務めていること、または務めたことがあること。さらに、候補者は、自ら活動に参加することによって奉仕への献身を示し、クラブの例会に毎週出席するか、または社会奉仕への参加義務を果たし、クラブが所在する地域またはその近隣地域に居住または勤務している人であるものとされています。



第 2640 地区 地区大会

## 会員

ロータリー・クラブの会員は、さまざまな地域社会のニーズや国際的奉仕のニーズに取り組むために活動する多様な職業人リーダーのグループです。社会奉仕やその他の手段を通じて、ロータリー・クラブ会員は、世界中の平和や理解を推進するために助力しています。会員は私たちの最も大切な資産です。会員は、ロータリーが多くの人道的活動を成し遂げ、その使命を達成するための推進力なのです。

### ロータリーにご関心をお持ちですか

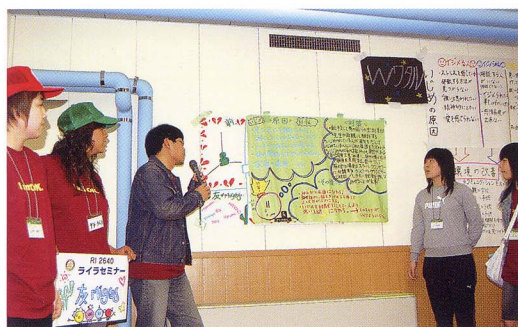
各ロータリー・クラブは、その会員組織が常に時代に即し、地域社会のビジネスや職業、専門的関心の進歩的な代表となるよう努めています。ロータリーの会員には数々の恩典が与られます。

地域社会の改善に貢献する

指導者としての技能を磨く

国際的な人道的問題を理解し、影響を与える

地域社会やビジネスのリーダーとの関係を築く



ロータリー指導者養成プログラム (RYLI) に参加した若者達



国際奉仕活動としてバリ島（インドネシア）で貯水槽の整備を行った時のコマ

# 会員となれば

## 地元のロータリー・クラブに入会する理由

### ネットワークづくり

ロータリー創立当初の目標は、クラブ会員同士が定期的に顔を合わせ、事業や職業上の知り合いの輪を広げることでした。地元地域の事業主、経営管理職、自治体のリーダー、専門職業に携わる人々は、地域社会で意思決定を行い、方針立案に影響を与えます。世界で最も古い奉仕クラブの会員であるロータリアンは、こうした人々を代表することによって地域社会の断面図を形づくっているのです。

### 奉仕

クラブ会員には、地元社会と国際社会の両レベルで、人道的な奉仕活動に携わる多くの機会があります。奉仕活動では、保健問題、飢餓、貧困、識字能力の向上、環境問題などに取り組んでいます。地域社会に還元することで、会員は深い充実感を味わうことができます。

### 友愛

ロータリーの礎は「親睦」であり、今日まで多くの会員を惹きつけ続けてきた理由も、この親睦にあります。ロータリアンは、志を同じくする専門職業人同士の友愛を楽しみ、クラブのプロジェクトに参加しながら、末永い友情を育む多くの機会にも恵まれます。クラブの会員には、世界中、訪れる先々の都市に友人や知り合いがいます。

### 家族

ロータリーは、世界でも最大の交流プログラムと教育的プログラムを後援しています。ロータリー・クラブは、若いリーダーのために独創的な研修の機会を設けると同時に、家族にも幅広い親睦行事や奉仕活動に参加してもらえるよう努めています。

### 倫理

高い道徳的水準と有用な職業に対する尊重の念を促進することは、創設当時から、ロータリーの重要な特徴をなしてきました。事業や専門職業における生活の中で、ロータリアンは「四つのテスト」を固く守っています。

### リーダーシップ

ロータリーは、定評のある専門職業人が集まる団体です。チームづくり、募金、人前で話す技術、計画立案、組織力、コミュニケーションの能力は、会員がクラブの中で実際に使いながら、習得することのできるリーダーシップ・スキルです。ロータリーのリーダーとなることによって、人々に意欲と感動を与え、指導する経験に恵まれます。



ガバナーの公式訪問風景



ロータリー国際大会の一コマ

# 四大奉仕

ロータリーは、長年にわたり、すべてのクラブ活動の土台とされる四大奉仕部門を通じて超我の奉仕に力を注いできました。プロジェクトに着手するにあたって、クラブと会員が各部門にどのように貢献できるか、広い視点から考えています。

## 社会奉仕

社会奉仕は、地域の地域社会において人々の生活をより良いものとするために、クラブがプロジェクトや活動を実施する機会です。

社会奉仕の活動例を次頁に掲げます。

## 国際奉仕

国際奉仕には、世界中におけるロータリーの人道的な援助活動を広げ、世界理解と平和の推進のために実施する活動などが含まれます。ポリオ・プラスへの貢献から、青少年交換生の留学国での異文化適応の支援まで、さまざまな活動がこれに当てはまります。

## 職業奉仕

職業奉仕は、ロータリアンが各々の職業を通じて他の人々に奉仕し、高い道徳的水準を実践することを奨励します。ビジネス界のリーダーであるロータリアンは、各自の職業を通じて技能と専門知識を提供しながら、かかわった人々に意欲と感動を与えています。

## クラブ奉仕

クラブ奉仕は、親睦を充実させ、ロータリー・クラブが効果的に機能できるようにすることを主眼とします。



ロータリー指導者養成プログラム (RYLI) の実施



日本からの短期交換学生がマレーシアの学校で剣道の形（かた）を披露している  
マレーシアの学生達は日本の武道によって醸し出される厳肅な空気と奥深さに魅了された（青少年交換生）



アメリカからの長期受け入れ学生ボール君が神戸港でおこなわれた自衛隊艦船寄港歓迎祝典で花束の贈呈をしました  
写真横の方はアメリカ領事のダニエル・ラッセル氏です（青少年交換生）



長期受け入れ学生たちが大阪府の私立初芝堺中学校の生徒たちと異文化交流会をおこないました。帰り際には、大勢の生徒たちが別れを惜しんで交換学生たちに握手を求めて来ました（青少年交換生）

# 社会奉仕と職業奉仕活動



## 葛城山清掃

山登りが好きな会員からの提案で、和泉葛城山の清掃活動が初められてから毎年の行事となり、6回目を迎えました。当初の参加人数は3人と、大変寂しいものでしたが、2年目からは紅葉の時期に合わせ、親睦会も兼ねて行うようになり、今では会員ほぼ参加行事となりました。



## 花の苗の配布

忠岡町にある幼・小・中の5箇所へ、花の苗を寄贈しています。持っている数は少ないので、継続事業となり、5回目となった今では、ロゴマーク入りのプラントナーに前回の花が咲いています。



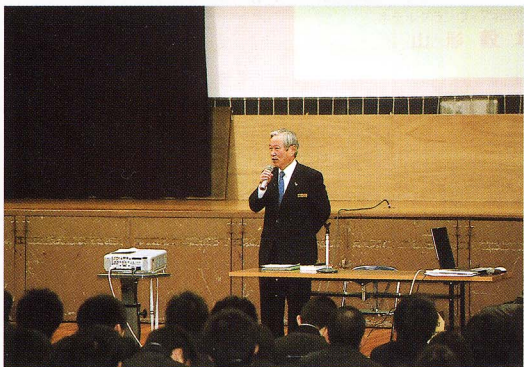
## 心に感動を呼び、地域に大きく反響 障害者水泳教室共催

水中スポーツに親んでもらうよう障害者を対象にした水泳教室を開催。知的発達や身体機能の障害者23人が、クロールに挑戦したり水中バレーボールなどを楽しんだ。県内の競泳選手らでつくる紀州水泳愛好会と和歌山ロータリークラブが共催。水泳などで体を鍛え、社会参加への活力を育めればと3回目の開催を行った。参加者は介助者に手を引かれたり、ビート板や浮きわを使ったりしながら元気に水しぶきをあげていた。



## ふれあいの集い

クラブが主催となり、会員協賛のもと、2007年大正琴の無料コンサート。会員による講演会を、町民の方に聴いて戴こうと企画、開催いたしました。



## 地域の高校生に出前講義 会員の幅広い知識を生徒達に伝授

ロータリー・クラブの会員はそれぞれに深い専門知識と豊富な経験があります。そんな知識と経験が培った英知を地域の若者達に伝え、明日を考える糧になればと地域の高校生に「出前講義」を行いました。世界に目を向けると同時に地域社会にも奉仕の情熱を注いでいます。

# 国際奉仕活動

## 世界社会奉仕プロジェクト

世界社会奉仕プロジェクト (WCS) は、2カ国以上の国のロータリー・クラブが共同して社会奉仕を計画することから始まります。WCSは、プロジェクトのために海外からの援助を必要としているロータリークラブが、資金や物資面で、あるいは技術面や専門的な分野において援助を提供してくれる他国のロータリークラブにプロジェクトのニーズを呼びかける機会となります。海外でのプロジェクトを支援したいと考えているクラブは、WCSを通じて、プロジェクト、あるいはマッチング・グラントの協同提唱者を探すことができます。



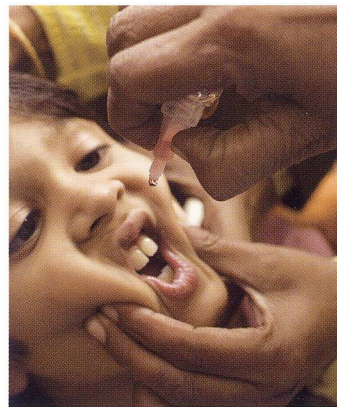
クリーンウォーター・プロジェクト  
インドネシアできれいな生活用水  
施設の整備を行いました



ロータリー・ライブラリープロジェクト  
タイの中学校に生徒が利用するライブラリーを創設しました

## ポリオ・プラス・プロジェクト

ポリオ (小児マヒ) を 2000 年までに地球上から追放する目的のロータリー財団の事業です。プラスとは、ポリオの他にハシカ、ジフテリア、結核、百日咳、破傷風の 5 つの主要伝染病をプラスして、同時追放を目的としたものです。発生源に対し、ポリオワクチン一斉投与日などをきめて接種し、2000 年までには完全追放するよう努力しました。しかし、現時点 (2007 年 7 月) ではインドネシア、ナイジェリアなど 4 ヶ国から完全に追放出来ず、WHO やユニセフと連携してポリオ撲滅を推進しています。



ポリオワクチンの経口接種を受ける子供

## 災害救援と復興

ロータリアンにはこれまで災害による被災者の救援に取り組んできた長い歴史があります。地元のクラブと地区の協力の下、ロータリアンは救援基金に寄付を行い、当座のニーズに応える緊急物資を送るほか、長期的な災害復興においても継続して援助を提供します。



アメリカではお馴染みのフードバンク

## ロータリー・ボランティア (国際的ボランティア活動)

ロータリーの職業奉仕の一環であるロータリー・ボランティア・プログラムを通じて、ロータリアンや専門技能を備えた人々が、援助を必要とする国際的な人道プロジェクトに自らの職業的な技能や経験を提供しながら、貢献します。会計から水処理に至るまで、あらゆる技能を備えたボランティアの参加が奨励されています。ロータリアンやボランティア志向の人々にとっては、クラブや地区、さらには国際的に大きく貢献できる機会です。



医療分野でのロータリー・ボランティア活動

Photo by Rotary Images.



## ロータリー財団

### ロータリー財団の組織と使命

ロータリー財団は、1917年、米国ジョージア州アトランタで開催された国際大会において、アーチ C. クランフが「全世界的な規模で慈善・教育・その他社会奉仕の分野でよりよきことをするために基金をつくる」と提案したことに始まり、1928年に国際大会でロータリー財団と名づけられ、1931年に信託組織となり、1983年に米国イリノイ州法の法令の下に非営利財団法人となりました。

ロータリー財団の使命は地域レベル、全国レベル、国際レベルの人道的、教育的、文化交流プログラムを通じて、ロータリーの綱領とロータリーの使命を遂行し、かつ世界理解と平和を達成しようとする国際ロータリーの努力を支援することです。

### 財団活動の進展

ロータリー財団は1917年に創始以来、ロータリアンの皆さまの熱意あふれる支援と活動のおかげで発展を続け、既に90年の歴史を刻んできています。1947年ロータリーの創始者であるポール・ハリスが逝去した際、全世界のロータリアンが創始者を悼み、ロータリー財団に多大な寄付を寄せました。その寄付金を基にして、ロータリー財団は国際親善奨学金プログラムを実現させました。

そして、この国際親善奨学金プログラムは年毎に増大強化され、現在では、3万人を超える元国際親善奨学生が全世界で活躍し、世界理解と平和に貢献しています。

国際ロータリーおよびロータリー財団の最大の奉仕活動であるポリオ・プラスプログラムは1985年以来、20億人以上の子供たちが経口ポリオ・ワクチン接種を受けました。着々と成果を上げ、全世界のポリオ発生件数を99%まで低下させることに成功しました。全世界からポリオを撲滅させることがロータリーの最優先事項となっています。

## 米山記念奨学会

ロータリー米山記念奨学会は、将来母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としています。優秀とば(1)学業に対する熱意や優秀性はもちろんのこと、「(2)異文化理解 (3) コミュニケーション能力」への意欲や能力に優れている点が含まれます。

ロータリー米山奨学生は、ロータリー・クラブを通して日本の文化、習慣などに触れ、社会参加と社会貢献の意識を育て、将来ロータリーの理想とする国際平和の創造と維持に貢献する人となることが期待されます。



米山奨学生 白浜での研修旅行の一コマ



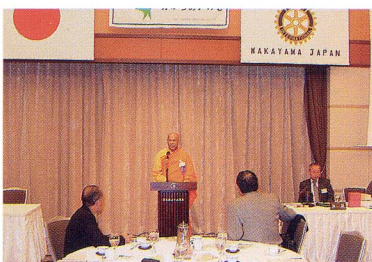
インドやマレーシアのロータリークラブと協力をしてインドのチェンナイ(旧名マドラス)郊外の貧民街に学校を建設しています。多くの子供たちは裸足ですが、無邪気で明るくそして礼儀正しい子たちでした。



長期受け入れ学生たちが高野山でのお祭りに参加し高野山高校の学生たちと一緒に御神輿(おみこし)を担いで高野山の街中を巡り歩きました。いい経験になりました。



地区の米山奨学生と一緒に長崎への親睦旅行



例会で卓話をする元米山奨学生  
今でも日本と母国の交流の架け橋となっている

# クラブ奉仕

ロータリー・クラブでは、原則として毎週クラブの例会が行われます。例会に出席することは、ロータリアンの三大義務（会費の納入、例会出席、ロータリー雑誌の購読）のうちの1つです。

慣れれば当たり前のように出かけていく例会ですが、新会員にとってはそもそも「例会」って何だろう？と思われるかもしれません。次はいろんな例会を紹介しています。

## さまざまなプログラム

クラブ例会への出席は、ロータリアンの会員義務の1つです。その例会は点鐘から始まります。その後のプログラムについては、食事、会長スピーチ、国際ロータリー（RI）や地区、近隣のクラブからのお知らせ、各委員会の報告などと続きますが、その順序は、クラブによってさまざまです。ロータリーソングを歌ったり、クラブによっては童謡などを歌っているところもあります。「四つのテスト」や「ロータリー綱領」を唱和するクラブもあります。

また、ゆっくりと食事をしたり、例会での話をたくさん楽しむため、などの目的で、食事をする時間を例会時間には含まず点鐘前に例会場へ来た人から、食事を取るというクラブもあります。例会時間も、おおよそ1時間の日本国内とは異なり、国外では長短バラエティーに富んでいるようです。

卓話は、毎週の例会のハイライト。クラブの会員が自分の職業やロータリーについて話をしたり、ロータリアン以外の人を迎えて話をしてもらったりします。また、クラブで世話をしている米山奨学生や交換学生が話をする場合もあります。

## 例会出席という義務

前述の通り、ロータリアンには、例会に出席するという義務があります。出席の要件については、詳しく標準ロータリー・クラブ定款に規定されていますが、ホームクラブに出席できないときには、他クラブの例会や、ロータリーのその他の会合（地区大会やインターシティミーティングなど）に出席する「メイクアップ（Make-up）」という方法で、通常の例会欠席を補うことができます。



例会風景 この日はガバナーの公式クラブ訪問の日



真夏の趣向を凝らした合同例会 参加者はゆかた姿でリラックスムードを盛り上げます 他クラブとの合同例会は新しい友人と出会う機会でもあります 年に1～2回クラブ独自の例会が催されます



この夜会員で構成されたエレキバンドがアトラクションを盛り上げました 個性を生かしたクラブの親睦活動例です



年末家族会のフィナーレ 会員の家族の親睦も図っています

# 女性会員もおおぜい活躍しています

## 若い女性のロールモデルに

2007年秋、東京の東京会館で、第2750地区が「輝く女性の集い」を開催、予想を上回る約650人が参加しました。ファッションデザイナーの森英恵氏の「美しい日本人」と題する基調講演、「女性が活躍するためのA・B・C」というテーマで、各界で活躍する6人の女性がパネリストとして、その体験を披露しました。

森英恵氏は、ファッションデザイナーとして50年の自身の体験について述べました。その中で、森氏は「1961年に初めてパリに行ったときにいろいろなオートクチュールのコレクションを見て歩きましたが、とにかく華やかでした。デザイナーはみんな男でした。たった一人女のデザイナーとしてココ・シャネルがいました。男がつくる服と女がつくる服、その違いが面白かったです。男の人がつくる服は本当に華やかで、生け花のような美しさ。ココ・シャネルがつくる服は、服は目立たないのですが、モデル、中身が目立ちました。それを見て私は、一つの面白い現象だと思いました」と、その印象を語りました。

せっかくパリに来たのだからとつくることにしたシャネルスーツ仮縫いなどで、自身がそれまでそれほど関心がなかったことにまでこだわって服をつくっているシャネルの洋服に対する考え方に接し、パリまで来た甲斐があったと言います。

パネルディスカッションは、ニュースキャスターの草野満代氏が司会を務め、衆議院議員の高市早苗氏、(財)21世紀職業財団会長の松原巨子氏、照明デザイナーの石井幹子氏、アートコーポレーション(株)社長の寺田千代乃氏、(株)ワタナベエンターテインメント社長の渡辺ミキ氏、女優でロータリー・クラブ会員でもある司葉子氏が、仕事を通じての自分の体験について述べました。

この集いには、多くの女性ロータリアンが集いましたが、ロータリー・クラブに関心を持っていただくため地域の女性会員候補の方々もお招きし、実際に第一線で活躍している人たちの話を聞いて、また、女性ロータリアン達とじかに会ってもらいました。この集いか終わるころには入会したいという申し出もあって有意義な集いでありました。



「輝く女性の集い」でのパネラーのみなさん



女優でロータリー・クラブ会員の司葉子氏



女優・松島トモ子氏もロータリー・クラブ会員

日本の女性会員数	3,791人(3.8%)
第2640地区	132人(5.3%)

## 地元のロータリー・クラブでも女性会員が活動しています



女性の集い 大阪エリア



女性の集い「紀ノ女」会 和歌山エリア



国際ロータリー第 2640 地区

ロータリー・クラブへの誘い  
国際ロータリー第 2640 地区  
会員増強委員会  
TEL-073-428-2640

<http://www.rid2640g.org/>

